

創立60周年「繋ぐ」

60th ANNIVERSARY

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra The 438th Subscription Concert

第438回定期演奏会

2024.2.23(金・祝) 15:00開演
[14:00開場]

Friday February 23, 2024 Start 15:00 [Open 14:00]

広島文化学園HBGホール 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

ドビュッシー

バレエ音楽「遊戯」

Debussy: Jeux, poème dansé

リスト

死の舞踏 S.126*

Liszt: Totentanz S.126

ショーソン

交響曲変ロ長調作品20

Chausson: Symphony in B-flat major Op.20

コンサートマスター: 蔵川瑠美

Concertmaster: Rumi Kurakawa



©B Ealovega

指揮: パスカル・ロフェ

Conductor: Pascal Rophé

ピアノ: アレクセイ・ヴォロディン*

Piano: Alexei Volodin



©Kaori Nishida

チケット(税込/全席指定)

S席5,300円・A席4,800円・B席4,300円(学生1,500円)

※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみで取り扱い)

チケット発売日/2023年12月25日(月)

プレイガイド/

ローソンチケット(Lコード:61835)、チケットぴあ(Pコード:233-680)、広響事務局

主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

公益財団法人 合人社財団

未来を、ひろげる。
プレミアム協賛/ ひろぎんHD

後援/広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、ちゅびCOM、月刊ウェンディ出版局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

お申し込み・お問い合わせ

広響事務局 TEL:082-532-3080 <http://hirokyo.or.jp>

広響公式HP





2018年、ヘスス・ロペス＝コボスの代役として公演を成功に導いた名匠パスカル・ロフェは、コロナに阻まれた2021年3月から、今回、広響定期2度目の客演を果たす。溢れ出る情感と繊細なタッチで世界を席卷する盟友アレクセイ・ヴォロディンをソリストに迎え、躍動する「舞踏」音楽からショーソンの叙情的世界に繋げるそのプログラミング・センスに大いなる期待を抱く。

指揮：パスカル・ロフェ

Conductor: Pascal Rophé



©N.Ikegami

2014～22年まで、フランス国立ロワール管の音楽監督を務め、2022年から、クロアチア放送響の音楽監督に在席中。

パリ国立音楽院を卒業後、1988年のプザンソン国際指揮者コンクールで第2位。その後1992年から、ブーレーズやロバートソンとともにアンサンブル・アンテルコンタンポランを指揮した。レパートリーは現代音楽と18～19世紀の交響楽作品を共に扱うバランス感覚をもって、ベートーヴェンからストラヴィンスキー、ブーレーズに至る楽曲を、フランス国立管、フランス放送フィル、フィルハーモニア管、BBC響、スイス・ロマンド管、SWR響、N響、ソウル・フィルなどと演奏している。

オペラにも力を入れ、ローマ歌劇場で《タイス》、グラインドボーン・ツーリング・オペラで《ペレアスとメリザンド》、ブダペストで《さまよえるオランダ人》《カルメル派修道女の対話》、パリ・オペラ座でマントヴァーニの《アフマートヴァ》を指揮するなど、この分野でも活動は多岐にわたる。

録音も多く、フランス放送フィルやBBC響などと共演したディスクが多くの賞を受賞している。フランス国立ロワール管とは、デュディユー、デュサパン、デュカス、ルーセル、ドビュッシー、ラヴェルなどを取り上げたCDをBISレーベルから立て続けにリリースし、好評を得ている。

ピアノ：アレクセイ・ヴォロディン

Piano: Alexei Volodin



©Kaori Nishida

非常に繊細なタッチと華麗な技巧が高く評価されているヴォロディンは、桁外れに多様なレパートリーを有し、ベートーヴェン、ブラームスからチャイコフスキー、ラフマニノフ、プロコフィエフ、さらにガーシュウィンからシCHEDリン、メネルまで自在に弾きこなす。

1977年、レニングラード生まれ。グネーシン音楽大学で学んだ後、モスクワ音楽院でヴィルサラゼに師事。2003年、チューリヒで行われたゲザ・アンダ国際ピアノ・コンクールでの優勝を機に国際的にその名が知られることとなった。

アシュケナージ、ビシュコフ、ナガノ、ノット、ロフェ、インキネン、井上道義らの指揮のもと、ロンドン響、BBC響、SWR響、スイス・ロマンド管、マリンスキー劇場管、モントリオール響、NHK響、大阪フィル、KBS響などと共演。リサイタルは、ウィーン・コンツェルトハウス、フィルハーモニー・ド・パリ、アムステルダム・コンセルトヘボウ、チューリヒのトーンハレなどで定期的に演奏している。

録音も多く、ラフマニノフ、シューマン、ラヴェル、スクリャーピンのソロ作品集などをリリース。なかでも、ショパンのディスクは、シヨク賞やディアパゾン誌の5つ星を獲得した。スタインウェイの専属アーティストである。

次回
予告

第439回定期演奏会

2024.3.2(土) 15:00開演
[14:00開場] 広島文化学園HBGホール

スメタナ(生誕200周年・誕生日)

連作交響詩「わが祖国」 Smetana: Má Vlast

1. ヴィシェフラド Vyšehrad
2. ヴルタヴァ(モルダウ) Vltava
3. シャールカ Šárka
4. ボヘミアの森と草原から Z českých luhů a hájů
5. ターボル Tábor
6. ブラニーク Blaník

指揮：
クリスティアン・アルミンク
Conductor: Christian Arming



あなただけの
マイシート

2024年度
定期会員募集のご案内

4月～3月の
定期 全10回

S席/42,300円 A席/37,600円 B席/32,200円

お申し込みは広響事務局までお電話ください。(受付期間2024年2月15日～2024年4月12日)